

株主のみなさまへ
2021年度
株主通信

2021年4月 1日から
2022年3月31日まで



ごあいさつ



トータル・モーション・コントロールの概念図

当社グループは、減速機・モーター・センサー・ドライバー・コントローラー・その他要素を統合した「トータル・モーション・コントロール」の提供を通じて、持続的な成長と更なる企業価値の向上を目指してまいります。

●製品紹介

ドイツにある当社孫会社のMicromotion GmbHが、微細加工技術を用いて製造する超小型減速機は半導体製造装置などの先端技術に使用されています。



CONTENTS

ごあいさつ	1
当期の事業環境について	1
今後の見通し	2
連結財務諸表（要旨）	3
沿革	5
1年を通しての出来事	7
用途	9
トピックス	11
当社グループの拠点	12
会社情報	13
株式情報	14

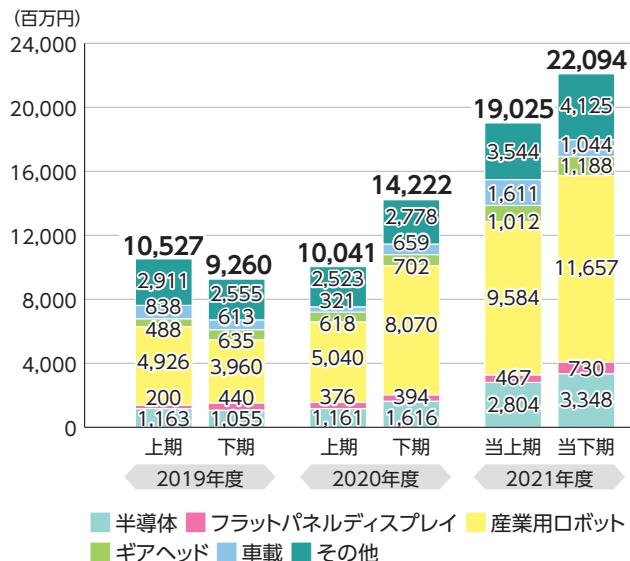
株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。

はじめに、新型コロナウイルスに罹患された皆さま、感染拡大により影響を受けている皆さま、そのご家族や関係者の皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

当期の事業環境について

当連結会計年度（2021年4月1日から2022年3月31日まで）における当社グループの事業環境は、2020年度後半からの中国を中心とした需要の回復に加え、国内、欧米地域においても、産業用ロボットを中心とした自動化投資、旺盛な半導体需要を背景とした製造装置の大型設備投資が展開され、年度初めより高水準で推移し

当社（単体）の用途別売上高の推移



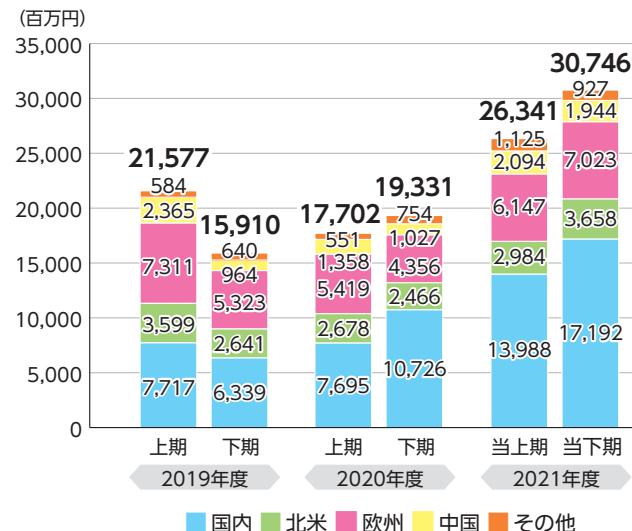


ました。下期に入り、世界的な半導体不足により、一部のお客様において生産を調整される状況もありましたが、主力用途の需要拡大により、通期の連結受注高は過去最高の948億23百万円となりました。

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を最小限に抑えながら、急激な需要拡大に対し、国内、ドイツ、アメリカの主要生産拠点の生産能力拡大を図った結果、すべての地域において大幅に増加しました。

これらの結果、当期の連結売上高は570億87百万円（前年同期比54.1%増加）、連結営業利益は87億39百万円（前年同期比909.3%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は66億43百万円（前年同期比902.9%増加）と大幅な増収増益になりました。

連結地域別売上高の推移



今後の見通し

新型コロナウイルス変異株の感染拡大、ウクライナ問題に起因するエネルギー高騰など世界経済の不透明感が高まっています。このような中、当社グループでは「お客様の期待値に応える価値の提供」をQCDSの基本方針とし、生産面では当社製品の需要拡大に確実に応えるべく、自動化を中軸とした生産能力の増強、サプライチェーン体制強化、調達方針見直しによる安定した部材調達、また生産管理のデジタル化などの生産改革を実施し、品質の向上、コスト低減、リードタイム短縮に取り組んでまいります。加えて、営業・開発技術一体によるお客様の課題解決力向上と迅速化を一層推し進め、更なる競争優位性の拡大に傾注してまいります。

当社グループは、2022年3月に策定しました「サステナビリティ基本方針」に基づき、一丸となって持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。さらに、長期ビジョン、中期経営計画に掲げた方針に基づき、攻めと守りのバランスを勘案した経営戦略を遂行し、中長期的な企業価値向上を図ってまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも倍旧のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

2022年6月

代表取締役社長 長井 啓

連結財務諸表 (要旨)

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2020年度 (前 期) 2021年3月31日現在	2021年度 (当 期) 2022年3月31日現在	対前期比	
			増減額	増減率 (%)
資産の部				
流動資産	38,117	45,872	7,755	20.3
固定資産	101,910	97,417	△4,493	△4.4
有形固定資産	41,991	43,967	1,975	4.7
無形固定資産	41,003	40,435	△567	△1.4
投資その他の資産	18,915	13,013	△5,901	△31.2
資産合計	140,028	143,289	3,261	2.3
負債の部				
流動負債	7,954	14,127	6,173	77.6
固定負債	22,014	30,306	8,291	37.7
負債合計	29,968	44,433	14,465	48.3
純資産の部				
株主資本	91,784	89,184	△2,599	△2.8
資本金	7,100	7,100	—	—
資本剰余金	30,080	22,762	△7,317	△24.3
利益剰余金	54,642	59,361	4,718	8.6
自己株式	△38	△38	0	△0.4
その他の包括利益累計額合計	11,104	9,671	△1,433	△12.9
非支配株主持分	7,170	—	△7,170	—
純資産合計	110,059	98,856	△11,203	△10.2
負債純資産合計	140,028	143,289	3,261	2.3

投資その他の資産 130億13百万円

保有する投資有価証券の時価が下落したことにより、投資その他の資産は前連結会計年度末比で59億1百万円減少

負債合計

444億33百万円

欧州子会社の完全子会社化にあたり、長期借入金を110億円調達したため、前連結会計年度末比で144億65百万円増加

非支配株主持分

欧州子会社を完全子会社化したことにより、非支配株主持分は前連結会計年度末比で71億70百万円減少

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表 (要約)



連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2020年度 (前 期) 2020年4月1日～ 2021年3月31日	2021年度 (当 期) 2021年4月1日～ 2022年3月31日	対前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	37,034	57,087	20,053	54.1
売上原価	24,451	34,661	10,210	41.8
売上総利益	12,582	22,426	9,843	78.2
販売費及び一般管理費	11,716	13,686	1,969	16.8
営業利益	865	8,739	7,873	909.3
営業外収益	988	837	△151	△15.3
営業外費用	487	468	△18	△3.8
経常利益	1,366	9,108	7,741	566.4
特別利益	61	24	△36	△60.2
特別損失	408	121	△287	△70.4
税金等調整前当期純利益	1,019	9,011	7,992	784.1
法人税等	465	2,294	1,828	392.7
非支配株主に帰属する当期純利益 又は当期純損失 (△)	△108	73	182	—
親会社株主に帰属する当期純利益	662	6,643	5,981	902.9

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業利益

87億39百万円

売上高の大幅な増加により、営業利益は前連結会計年度末比で78億73百万円増加

親会社株主に帰属する 当期純利益

66億43百万円

営業利益の増加に伴い、親会社株主に帰属する当期純利益も前連結会計年度末比で59億81百万円増加

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	2020年度 (前 期) 2020年4月1日～ 2021年3月31日	2021年度 (当 期) 2021年4月1日～ 2022年3月31日	対前期比 増減額
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,180	△19,490	△15,310
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,611	8,123	11,735
現金及び現金同等物に係る換算差額	△108	256	364
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,654	△1,229	△2,883
現金及び現金同等物の期首残高	18,342	19,996	1,654
現金及び現金同等物の期末残高	19,996	18,767	△1,229

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

投資活動による キャッシュ・フロー

△194億90百万円

関係会社株式の取得による支出が147億87百万円、有形固定資産の取得による支出が47億36百万円あったことにより、投資活動による支出は194億90百万円

沿革 ハーモニック・ドライブ・システムの歩み

売上高の推移と成長のけん引役

売上高

- 先進医療、モビリティサービスロボット
- フラットパネルディスプレイ製造装置
- 半導体製造装置
- 産業用ロボット
- 工作機械

HarmonicDrive®
ハーモニックドライブ®



波動歯車装置

MECHATRONICS
Fine Mechanics & Motion Control

AccuDrive® / HarmonicPlanetary®
アクアドライブ® / ハーモニックプラネタリー®



メカトロニクス製品



精密遊星減速機

出来事

1955

1960

1965

1970

1975

1980

1985

1990

- 波動歯車装置の発明
C.W.マッサーが、
波動歯車装置の基本
特許出願(米)



波動歯車装置の発明者
C.W.マッサー

- 当社設立
松本工場（現長野県安曇野市豊科）
において、「ハーモニックドライブ®」
の製造・販売を開始



松本工場

- 「ハーモニックドライブ®」
国産1号機誕生



「ハーモニックドライブ®」国産1号機
(株式会社社長谷川歯車)

- メカトロニクス製品の
製造・販売開始



RHシリーズ

- 自動車産業を中心に
ロボット普及の始まり
「ロボット元年」

- 新歯型であるIH歯形の
「ハーモニックドライブ®」の
製造・販売開始

- 波動歯車装置
「ハーモニックドライブ®」
高トルク型・超扁平型
販売開始



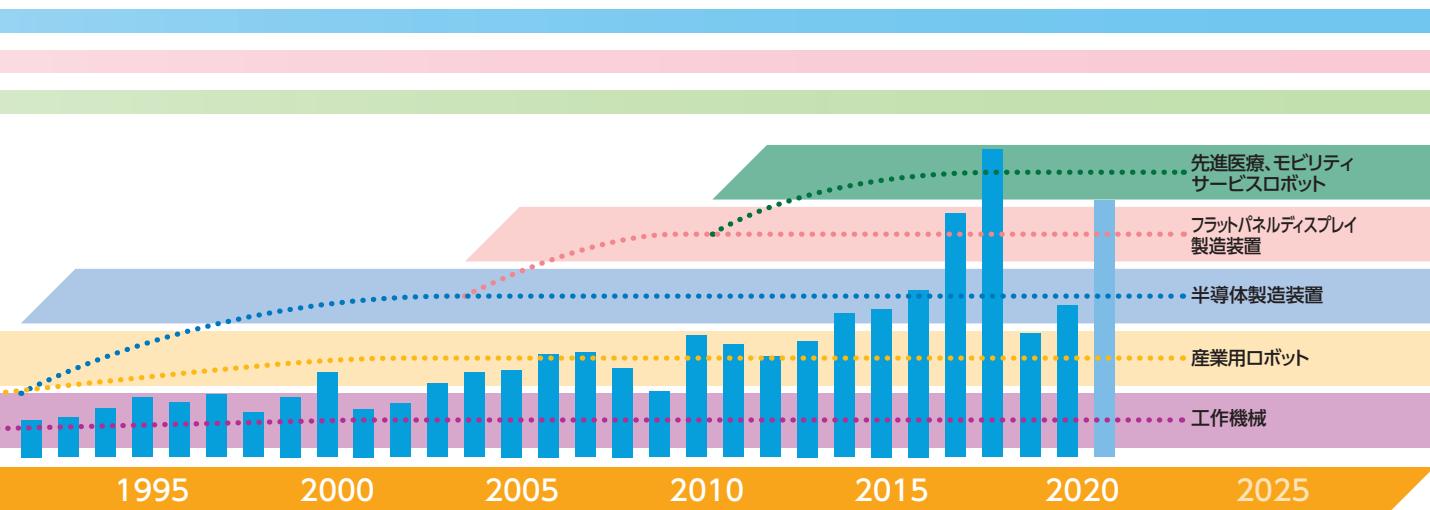
超扁平型
CSDシリーズ

- 精密遊星減速装置「ハーモニック
プラネタリー®」販売開始

- 研究棟「I・K KAN」、ギャラリー
棟「IIDA-KAN」、守衛所の3棟
で構成されるTRIAD完成



HPGシリーズ



● 株式会社店頭公開

■ ITバブル崩壊

■ アベノミクス

● 有明工場新棟完工

● ジャスダック証券取引所に上場

■ 小型ロボットの普及が加速



● ハーモニックドライブ®
最小型番CSFsupermini
シリーズ販売開始

■ リーマンショック

■ 米中貿易摩擦



CSFsuperminiシリーズ

● 穂高工場増床



穂高工場 (長野県安曇野市)

● 有明工場取得



有明工場 (長野県安曇野市)

■ 新型コロナウイルス
感染拡大

● 扁平中空アクチュエーター
SHAシリーズ販売開始



SHAシリーズ

● 穂高工場西棟完工



● 50周年式典の開催



1年を通しての出来事

■ ウィンベルの完全子会社化

当社連結子会社である株式会社ウィンベルの株式を追加取得し、完全子会社化しました。当社グループ内における一層の連結強化・意思決定の迅速化を図り、メカトロニクス事業のさらなる拡大と企業価値の向上に取り組んでまいります。



■ HDSEの完全子会社化

共同出資パートナーである株式会社INCJの持分を全て取得し、当社欧州子会社であるHarmonic Drive SE (HDSE) を完全子会社化しました。当社グループ内における意思決定の迅速化と、より一体化したグループ経営の推進に取り組んでまいります。



■ 個人投資家向け説明会の開催

9月18日(土)に開催された日興アイ・アール主催の「個人投資家向けWEB説明会(ライブ配信)」に参加しました。新型コロナウイルスの感染症拡大が続いていたことから、初のオンライン開催となりましたが、当日は306名もの個人投資家の皆さまにご視聴いただきました。



2021年
6月

2021年
7月

2021年
9月

2021年
10月

■ 有明工場の設備投資について

中長期的な精密減速装置の需要拡大を見据え、有明工場(長野県安曇野市)の生産能力を増強するために、自動化・省人化を中軸とした新たな設備投資の実行を決定しました。2022年3月から8月にかけて総額約65億円を投じ、有明工場におけるハーモニックドライブ®の生産能力を月産7万台引き上げる予定です。これにより、お客様に対する安定供給力を高めるとともに、品質・納期・生産効率などの面で競争力を強化してまいります。

	現在	2022年 8月以降
産業機械用	9万台/月	13万台/月
車載用	6万台/月	9万台/月
合計	15万台/月	22万台/月





■ ハーモニック講演会

11月26日(金) にホテルブエナビスタ(長野県松本市)にて、当社創立50周年を記念した特別講演会を開催しました。日本で初めてスペースシャトルに搭乗し宇宙に行かれた宇宙飛行士の毛利衛様を講師にお迎えし、「宇宙から見たポストコロナの社会」と題して講演いただきました。約300名の聴衆の下、子供たちとの活発な質疑応答も行われ、聴講者の宇宙への好奇心を刺激する講演会となりました。



■ ウクライナに対する支援

当社は、ウクライナ情勢に伴う人道危機への支援を目的に、国連UNHCR協会*を通じて1,000万円の義援金を寄付いたしました。ウクライナを巡る情勢が一刻も早く収束し、被害にあわれた皆さまが1日でも早く日常を取り戻されることを心より願っております。

*国連UNHCR協会：国連の難民支援機関であるUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)の活動を支える日本の公式支援窓口

2021年
11月

2022年
3月

■ 2022国際ロボット展へ出展

3月9日(水)~12日(土)に開催された「2022国際ロボット展」に出展しました。今回は初の試みとして、持続可能な社会の実現に向け、サステナビリティに関する取り組みを行いました。まず、ノベルティとして、セイコーエプソン株式会社の「PaperLab*」で作成したメモ帳と



アプリカで自立支援活動を行っている株式会社DOYAのポーチを配布、説明員のユニフォームもDOYA製のシャツにしました。加えて、ブースはプラスチック材を極力削減し、繰り返し使用可能な木材で設営しました。木製ブースに色とりどりのシャツを着た説明員がいる当社ブースは、会場内でひと際目を引き、多くの方にご来場いただきました。



*PaperLab：水を使わずに使用済みの紙から新たな紙を生産する、セイコーエプソン株式会社の乾式オフィス製紙機

用途

① 宇宙産業【はやぶさ・はやぶさ2】

米国Moog社製のイオンエンジン用ジンバル機構アクチュエーターに「ハーモニックドライブ®」が使用されています。地球と小惑星の往復という人類未踏の探査に宇宙用途で実績のある「ハーモニックドライブ®」が貢献しています。



独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）様提供

② 宇宙産業【パーシビアランス】

NASA（アメリカ航空宇宙局）の火星探査車パーシビアランスのロボットアームに「ハーモニックドライブ®」が5台使用されています。氷点下56度の過酷な環境の中、「ハーモニックドライブ®」が組み込まれたアームが生命の痕跡を探しています。



Courtesy NASA/
JPL-Caltech

③ 半導体ウエハー搬送用ロボット

コンパクト、高精度、高剛性、なめらかな動作、そして長寿命。数多くのメリットを備えた「アキュドライブ®」と「ハーモニックドライブ®」が、データ社会を支える半導体の製造現場で活躍しています。



株式会社ダイヘン様提供

④ 産業用ロボット

小型、軽量、高精度の特長をもつ「ハーモニックドライブ®」が、世界の名だたる産業用ロボットの関節部に使用されています。休むことなく、正確な動きを繰り返す産業用ロボットは、家電製品工場や自動車工場などで、世界のものづくりを支えています。

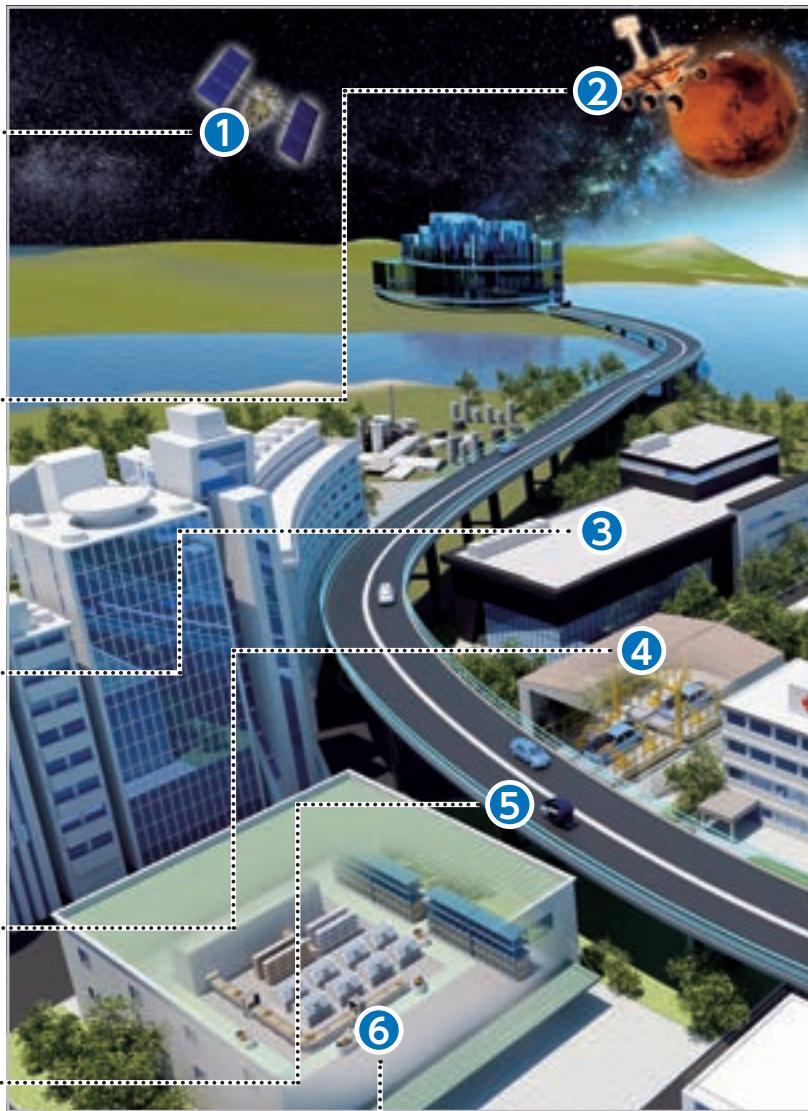


⑤ モビリティ

軽量・コンパクト、そして高い信頼性を有する「ハーモニックドライブ®」が高級乗用車の部品やエンジンに組み込まれています。また、「ハーモニックドライブ®」は環境にやさしい小型のモビリティにも使用されており、快適でエコな移動の実現に貢献しています。



トヨタ自動車株式会社様提供



⑥ 無人搬送車 (AGV)

倉庫や工場で活躍しているAGVの駆動部分に「ハーモニックドライブ®」と「アキュドライブ®」が使用されています。加えて、「ハーモニックドライブ®」が関節部に使われているロボットアームがAGVと一体となり、物流倉庫の自動化・省人化につながっています。





7 空飛ぶクルマ

小型・軽量を特徴とする「ハーモニックドライブ®」が航空機の電動化に寄与しています。航空機の電動化は騒音と二酸化炭素の排出を大幅に抑えたエコ社会の実現に加え、新たな高速移動を可能にします。



8 ハワイ島マウナケア山の大型光学赤外線望遠鏡【すばる】

心臓部の主鏡（有効口径8.2m）の歪みを $0.1\mu\text{m}$ 以内の鏡面に保つため、「ハーモニックドライブ®」と「アクユドライブ®」が組み合わされたアクチュエーター264本が主鏡部裏側に組み込まれ、宇宙誕生の謎を解き明かすべく、130億光年彼方の宇宙を見つめています。



大学共同利用機関法人
自然科学研究機構
国立天文台様提供

9 協働ロボット (co-bot)

工場や倉庫で人と共に作業をする協働ロボットの関節部に「ハーモニックドライブ®」が使用されています。人と協力して働くことができる協働ロボットは生産性の向上や人手不足対策として期待されています。



Techman Robot Inc.社様
提供

10 小型指ロボットモジュール

落下するボール（約4m/s）を指先でつまむことのできるロボットハンドの各関節部には、「ハーモニックドライブ®」を内蔵したアクチュエーターが使用されています。当社グループは未来のモーションコントロールの夢を実現させるため、大学や研究機関との積極的な連携を図っています。



東京大学大学院
石川研究室様提供

12 手術用ロボット

卓越した高精度位置決め制御ができる「ハーモニックドライブ®」が容易で確実な手術を可能にしています。手術用ロボットによる遠隔手術が現実のものとなり、手術の現場に大きな変革をもたらしています。



11 パワーアシストスーツ

医療現場の歩行支援や重量物の持ち運びの負担を軽減するパワーアシストスーツ。薄く、軽く、コンパクトな「ハーモニックドライブ®」と「アクユドライブ®」を搭載することで、より実用的なパワーアシストスーツに進化しています。



信州大学
橋本研究室様提供

トピックス「サステナビリティに向けての取り組み」

当社は、持続可能な社会の実現に向けてサステナビリティ基本方針を策定し、2022年3月25日開催の取締役会において決議いたしました。

当社のサステナビリティ基本方針

私たちは、「個人の尊重」、「存在意義のある企業」、「共存共栄」、「社会への貢献」という4つの柱で構成された経営理念に基づき、トータル・モーション・コントロールを提供する技術・技能集団として、社会をより良くするための技術革新に貢献することで、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指します。

株式会社DOYA及び認定NPO法人DOと パートナーシップ契約を締結

当社は、株式会社DOYA及び同社運営の認定NPO法人DOの考えに賛同し、オフィシャルサポーターとしてパートナーシップ契約を締結しました。

株式会社DOYAは、アフリカで現地の人を雇用し、伝統生地を使用した衣類や服飾雑貨を生産して、日本で販売しています。

「2022国際ロボット展」では、説明員が株式会社DOYA製のシャツを着用し、同社のポーチをノベルティとして配布しました。

当社は持続可能な社会の実現に向け、株式会社DOYAのアフリカにおける学校建設や雇用支援などの活動を今後ともサポートしてまいります。



経済産業省より「エネルギー利用環境負荷 低減事業適応」の認定を取得

当社の有明工場と松本工場の設備投資におけるカーボンニュートラル実現の取り組みが、2022年3月10日付で経済産業省より事業適応計画と認められ「エネルギー利用環境負荷低減事業適応」の認定を受けました。

有明工場と松本工場では、省エネルギー性能に優れた最新鋭の機械を導入することで、運転及び待機時の消費電力を低減させ、省エネルギー化を進めてまいります。

さらに、有明工場では、使用電力の全てを再生可能エネルギーに切り替え、電力消費に伴うCO₂排出量をゼロにします。

当社は脱炭素社会の実現に向け、CO₂排出量の削減に取り組んでまいります。



当社グループの拠点



Harmonic Drive SE

- 所在地: ドイツヘッセン州
- 事業内容: 減速装置及びメカトロニクス製品の開発・製造・販売
クロスローラーベアリングの製造・加工



哈默纳科(上海)商贸有限公司

- 所在地: 中国上海市
- 事業内容: 減速装置及びメカトロニクス製品の販売並びに技術サービス



台湾駐在員事務所

- 所在地: 台湾台北市
- 事業内容: 市場調査及び技術サポート



HD Systems, Inc.

- 所在地: 米国マサチューセッツ州
- 事業内容: 米国事業持株会社

シリコンバレーオフィス

- 所在地: 米国カリフォルニア州
- 事業内容: 先進技術の調査・研究



Harmonic Drive L.L.C.

- 所在地: 米国マサチューセッツ州
- 事業内容: 減速装置及びメカトロニクス製品の開発・製造・販売

SAMICK ADM株式会社

- 所在地: 韓国大邱廣域市
- 事業内容: 精密遊星減速機の製造



株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 穂高工場、有明工場

- 所在地: 長野県安曇野市

株式会社エッチ・ディ・ロジスティクス

- 所在地: 長野県安曇野市
- 事業内容: 物流業務等の受託

株式会社ハーモニック・エイディ

- 所在地: 長野県安曇野市
- 事業内容: 精密遊星減速機の製造

株式会社ウィンベル

- 所在地: 長野県駒ヶ根市
- 事業内容: 各種モーターの開発・量産支援及び生産・販売

株式会社ハーモニック プレジジョン

- 所在地: 長野県松本市
- 事業内容: クロスローラーベアリングの製造・加工

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 本社

- 所在地: 東京都品川区

青梅鑄造株式会社

- 所在地: 東京都西多摩郡
- 事業内容: 鑄造製品の開発・製造・販売

会社情報

概要 (2022年3月31日現在)

商号：株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
Harmonic Drive Systems Inc.

本社所在地：〒140-0013
東京都品川区南大井六丁目25番3号

TEL：03-5471-7800(代表)

URL：https://www.hds.co.jp/

設立：1970年10月

従業員数：1,145名(連結)
412名(単体)

資本金：7,100,036,369円

売上高：570億87百万円(連結)
411億20百万円(単体)

工場：長野県安曇野市、松本市

事業所：東京都品川区・長野県安曇野市・愛知県名古屋市
名東区・大阪府大阪市淀川区・福岡県福岡市博多
区・台湾台北市
計6ヶ所

取締役会 (2022年6月22日現在)

取締役会長	伊藤 光昌
代表取締役社長	長井 啓
代表取締役	丸山 顕
取締役	上條 和俊
取締役	谷岡 良弘
取締役(社外)(独立役員)	吉田 治彦
取締役(社外)(独立役員)	中村 雅信
取締役(社外)(独立役員)	福田 善夫
取締役(社外)(独立役員)	林 和彦

監査役会 (2022年6月22日現在)

常勤監査役(社外)(独立役員)

常勤監査役

監査役(社外)

監査役(社外)(独立役員)

横越 善嗣	井口 秀文
大橋 重人	今里 栄作

業務執行体制 (2022年6月22日現在)

社長執行役員 業務執行責任者	長井 啓
専務執行役員 経営企画本部長(兼)ICT推進室長	丸山 顕
常務執行役員 サプライチェーン本部長	浅野 稔
執行役員 広報室長	小沢 寛
執行役員 哈默納科(上海)商貿有限公司 董事(兼)総経理	幾田 哲雄
フェロー(最高技術責任者)執行役員 技術・品質担当(兼)品質保証本部長(兼)品質責任者	清澤 芳秀
執行役員 開発・技術本部長	谷岡 良弘
執行役員 経営会計・財務・税務・人事・総務担当(兼)経営会計・財務・税務本部長	上條 和俊
執行役員 マーケティング・営業担当(兼)営業戦略本部長(兼)海外営業本部長	矢代 道也
執行役員 国内営業本部長	白澤 直巳
執行役員 経営企画・IR室長	小野 牧子
執行役員 生産・生産管理担当(兼)第1生産本部長	栗津原 剛
執行役員 生産技術本部長	花岡 浩毅



穂高工場 TRIAD IIDA-KAN・春

株式情報



株式の状況 (2022年3月31日現在)

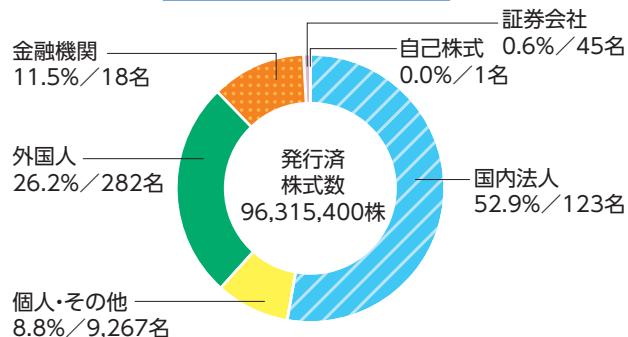
発行可能株式総数	:	356,400,000 株
発行済株式の総数	:	96,315,400 株
株主数	:	9,736 名

● 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社KODENホールディングス	33,490,700	34.79
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	10,214,826	10.61
ナプテスコ株式会社	9,160,200	9.51
トヨタ自動車株式会社	4,379,400	4.54
NOMURA SINGAPORE LIMITED CUSTOMER SEGREGATED A/C FJ-1309	2,845,200	2.95
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	2,476,000	2.57
野村信託銀行株式会社(信託口)	2,212,800	2.29
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,985,800	2.06
管理信託(A030)受託者 株式会社SMBC信託銀行	1,856,800	1.92
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	1,136,500	1.18

(注) 1. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
2. 持株比率のパーセントは、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株式所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催します。
剰余金の配当	決算期現在の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者にお支払いします。
中間配当	中間配当を実施するときは9月30日現在の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者にお支払いします。
基準日	3月31日 そのほか必要あるときは、取締役会の決議により、あらかじめ公告して、基準日を定めます。
株主名簿管理人 特別口座口座管理機関	〒100-8241 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	〒100-8241 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	特別口座の場合 (証券会社に口座をお持ちでない場合)	証券会社に口座を お持ちの場合
郵便物送付先 およびマイナ ンバーのお届 出などのお問 い合わせ	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目 8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部	お取引の証券会社等へ お問い合わせください。
電話 お問い合わせ先	フリーダイヤル 0120-288-324 (土日祝日を除く9:00~17:00)	
窓口手続き	各種お手続き ■みずほ信託銀行 本店及び各支店	
ご注意	特別口座では、単元未満株 式の買取・買増以外の株式 売買はできません。証券会 社等に口座を開設し、株式 の振替手続を行っていた だく必要があります。	支払明細発行について は、左の「特別口座の場 合」の郵便物送付先・電 話お問い合わせ先・窓口 手続き店をご利用くだ さい。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 みずほ銀行 本店及び全国各支店	
株式等に関する マイナンバーの お届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナ ンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主さまは、上記お問 い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

ハーモニックドライブ®の発明者 C.W.マッサー
(1909年～1998年)

費やした時間は、 進化の証。

波動歯車装置は、1950年代半ば、米国の天才発明家C.W.マッサーによって発明されました。私たちは日本で初めて波動歯車装置の実用化に成功し、これをハーモニックドライブ®と名付け、製品の向上に取り組んでまいりました。2006年には、マッサーの遺族の好意により、マッサーが実際に使用していた工作機械や測定器具類、波動歯車装置を発明した当時の論文等を譲り受け、穂高工場内にMusser記念室を作りました。私たちはマッサーの波動歯車装置発明にかけた情熱を肌で感じながら、社会に貢献するさらに進化したハーモニックドライブ®を生み出してまいります。



Musser記念室(当社穂高工場内)

株式会社 **ハーモニック・ドライブ・システムズ**

お問合せ先 経営企画本部

〒140-0013 東京都品川区南大井6-25-3

TEL:03-5471-7810 FAX:03-5471-7811

E-mail:ir@hds.co.jp URL:<https://www.hds.co.jp/>



この株主通信は色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいよう、カラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。



6324



ISO14001
ISO9001



この株主通信は植物油インクを使用しております。